

令和2年度 学習案内 (シラバス)

教科	家庭	学年	3	担当者	鬼頭 佐由貴
----	----	----	---	-----	--------

◇ 家庭分野の目標

実践的・体験的な学習活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を習得するとともに、家庭・地域・環境とのかかわりについて理解を深め、学んだことを生活に生かせる能力と態度を育てる。

◇ 1年間の学習計画

月	学習内容	月	学習内容
6	<b>A 家族・家庭と子ども</b>  幼児の生活と遊び 幼児との触れ合い これからのわたしと家族  幼児の観察や遊び道具の製作 おもちゃ作り	10	<b>D 身近な消費生活と環境</b> 家庭生活と消費  商品の選択と購入  よりよい消費生活のために 環境に配慮した生活  環境に配慮した消費生活
7		11	
8		1	
9		2	
		3	

◇ 評価方法

評価の観点 (身に付けたい力)		評価の方法	%
生活や技術への関心・意欲・態度	生活や技術について関心をもち、生活を充実向上するために進んで実践しようとする	・作業の状況・製作品・授業態度・学習ノート・技能テスト	25
生活を工夫し創造する能力	生活について見直し課題を見付け、その解決を目指して自分なりに工夫し創造している	・作業の状況・製作品・授業態度・学習ノート	25
生活の技能	生活に必要な基礎的・基本的な技術を身に付けている	・作業の状況・製作品・学習ノート・技能テスト	25
生活や技術についての知識・理解	生活や技術に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、生活と技術とのかかわりについて理解している	・製作品・定期テスト・技能テスト	25

◇ 学習のアドバイス

中学生の消費者トラブルという身近な問題点を知り、よりよい消費生活への関心を高めましょう。また、消費生活が与える環境への負荷を考え、生活の具体的な取り組みに生かしてください。幼児の体と心の発達を知り、その成長が家族・地域・行政機関に支えられていることを学ぼう。幼児の年齢や興味に合っているかを考慮し、おもちゃ作りに取り組みます。対象となる子どもを想定すると、アイデアをふくらませやすくなります。工夫をこらしたユニークな作品を作りあげてください。